

2022年9月5日

卓球部顧問・指導者の皆様へ

一般社団法人東京都卓球連盟

理事長 唐橋 和之

2023年全日本卓球選手権大会東京都予選会(ジュニア男子の部)について

皆様には、東京都卓球連盟の事業にご理解、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

また、卓球部やクラブチームの活動に対して日々の指導に当たっていただいている顧問・指導者の皆様に改めて感謝とお礼を申し上げます。

さて、先日ホームページに掲載したとおり9月10日(土)から全日本卓球選手権大会東京都予選会(ジュニア男子の部)が開催されますが、この予選会期間中に東京都主催の「2022ジュニアスポーツアジア交流大会」が行われ、その代表選手に実践学園中学校の木方蒼介選手、安田学園中学校の三木翔選手、島岡修斗選手の3名が推薦されました。

木方選手はD224番、三木選手はD1番、島岡選手はF224番に位置しますが、当該ブロックの日程は9月18日(日)です。そこで、役員のご理解を得て次のとおりとさせていただきますので、何卒ご理解くださいますよう、よろしく願いいたします。

- Dブロック169番～224番の試合は木方(実践学園中)選手抜きで予定通り9月18日(日)に行う。その中で勝ち上がった選手と木方選手が決勝大会の初戦で対戦して、勝った選手をベスト32とし、続きの試合を行う。
- Dブロック 1番～ 56番の試合は三木(安田学園中)選手抜きで予定通り9月18日(日)に行う。その中で勝ち上がった選手と三木選手が決勝大会の初戦で対戦して、勝った選手をベスト32とし、続きの試合を行う。
- Fブロック169番～224番の試合は島岡(安田学園中)選手抜きで予定通り9月18日(日)に行う。その中で勝ち上がった選手と島岡選手が決勝大会の初戦で対戦して、勝った選手をベスト32とし、続きの試合を行う。

以上